

CS-21 塗布確認シート

CS-21 塗布確認シートは、CS-21 シリーズ製品を塗布したコンクリートに対し、任意の箇所で塗布の有無を容易に確認することが可能なツールです。

土木学会：けい酸塩系表面含浸工法の設計施工指針（案）＞参考資料編 6.4 [P202～204] の試薬法に該当します。

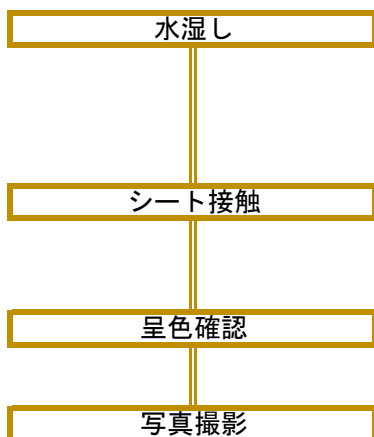
製品概要



諸元

- ・台紙：54×87mm（PETフィルム）
- ・試験紙：7×10mm（フェノール試験紙）
- ・重量：0.7g

使用方法



シート裏面中央に貼ってある試験紙に、スポイトなどで水を滴して試験紙を湿らせる。

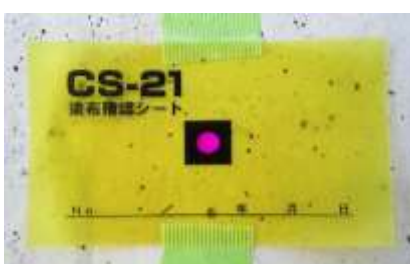
測定箇所のコンクリート表面が乾燥している場合、呈色反応に時間がかかるため、スプレーなどで水を噴霧し、水湿しを行う。

湿した水が乾かないうちに、塗布確認シート（裏面）を表面に接触させる。テープなどで固定し、呈色が現れるまで接触状態を保つ。（3分程度で呈色が始まり、5分程度安定する）

シート中央の確認用円形窓部分の試験紙の変色を確認し、塗布の有無を判定する。（下記、判定方法 参照）

写真を撮影し、記録を保存する。

判定方法



確認用円形窓部分の呈色を確認し、

判定例写真を参考に判定する。

左側：無塗布 ➡ 無色（白色）のまま

右側：塗布部分 ➡ 赤紫色に呈色

注意事項

- ・対象とするコンクリートが若材齢の場合は、正確な判定ができない場合があります。（塗布前に呈色がないことを確認）
- ・施工後、コンクリート表面に雨水等が触れると確認できない場合がありますため、なるべく降雨前に実施してください。また、雨水に触れない箇所の場合でも、1ヶ月以内に実施してください。
- ・シートを保管する際は、高温、高湿、直射日光を避け、外気に触れないよう袋などに入れて保存してください。
- ・シート中央裏面の試験紙部分を指などで直接触れないようにしてください。
- ・使用する水は、なるべく蒸留水、精製水などを使用してください。

※品質向上のため、断り無く仕様を変更する場合があります。

※使用法は、動画【YouTube アストンチャンネル（右QRコード）】でもご覧いただけます。



製造

Aston 株式会社 アストン
岡山県岡山市北区矢坂本町14-16 〒700-0075
TEL. 086-255-1511 FAX. 086-251-3270

販売